

報道関係 各位

2015年10月16日(金)

一般社団法人 日本オーディオ協会

## News Release

### 「ハイレゾリューション・オーディオ（サウンド）への取り組み」 1年間の経過報告と今後について

一般社団法人 日本オーディオ協会（略称：JAS）は次世代オーディオの中核として「ハイレゾリューション・オーディオ（サウンド）」（以下、ハイレゾという）の定義と推奨ロゴを“日本発・世界初”で昨年6月に発表をしました。この間、米国 The Consumer Electronics Association (CEA)®との「パートナーシップ契約」締結等、内外にて高く評価され、今や世界のスタンダードに成らんとしています。この一年間の経過のご報告と今後の展望についてご案内申し上げますと共に、ご関係各位の皆様には厚く御礼を申し上げます。

#### 経過報告

##### □ 2014年6月12日：「ハイレゾ」の定義と推奨ロゴを世界に先駆けて発表

- ・ 日本オーディオ協会は、オーディオ市場活性化のために「ハイレゾ」の普及がカギであると認識し、これまでの「Hi-Fi オーディオ」につながる「新しい時代のオーディオ」表現として「ハイレゾ」を位置づけました。定義は、一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）が設定した定義を原則踏襲しつつ、日本オーディオ協会として、「付帯項目」を付記し発表しました。
- ・ 「ハイレゾ」を確実に普及させるために、日本オーディオ協会が推奨する「ハイレゾ」ロゴを設定し、対象商品の、各会員企業による市場導入の促進や各地でのセミナー、シンポジウム、試聴会開催など認知向上に努め、国内オーディオ市場の活性化及び拡大に努めました。

##### □ 2014年9月：「ハイレゾリューション・サウンド」ロゴ決定

##### □ 2014年12月17日：CEAと「パートナーシップ契約」を締結

- ・ 米国CEAは、日本オーディオ協会が推奨する「ハイレゾ」定義と推奨ロゴに賛同し、互いに普及と市場拡大に向け取り組む「パートナーシップ契約」を締結しました。CEAは2015年CESにブースを設置し、普及活動を展開しました。

##### □ 2015年1月：ソフト関連事業者への「ハイレゾ」ロゴ提供開始

報道関係各位：補助資料

1. 別紙 1：日本オーディオ協会法人会員一覧
2. 別紙 2：ハイRez認定カテゴリーとハイRezロゴ対応機種数
3. 推奨ロゴ



<お問い合わせ先>

〒108-0074 東京都港区高輪 3 丁目 14 番 13 号 レフォルマ高輪 4F  
一般社団法人 日本オーディオ協会 ハイRez推進等技術会議事務局  
TEL 03-3448-1206・FAX 03-3448-1207

以上

日本オーディオ協会法人会員一覧

(2015年9月30日現在)

法人会員数: 67社 8団体 (正会員: 47社、8団体/賛助会員: 20社)

**法人正会員 (47社・8団体)**

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>株式会社アイ・オー・データ機器</li><li>アキュフェーズ株式会社</li><li>旭化成エレクトロニクス株式会社</li><li>アビー株式会社</li><li>株式会社ECスタイル (DUNU-TOPSOUND / サウンドアース)</li><li>HTC NIPPON株式会社</li><li>S'NEXT株式会社</li><li>株式会社エミライ</li><li>NTTエレクトロニクス株式会社</li><li>エレコム株式会社</li><li>株式会社オーディオテクニカ</li><li>オリンパス株式会社</li><li>オンキヨー株式会社</li><li>協和ハーモネット株式会社</li><li>QUALIA JAPAN株式会社</li><li>株式会社コヴィア</li><li>三研マイクロホン株式会社</li><li>三信電気株式会社</li><li>株式会社JVCケンウッド</li><li>株式会社サイラス</li><li>株式会社サウンドファン</li><li>シャープ株式会社</li><li>シュア・ジャパン有限公司</li><li>スタンダード電気株式会社</li><li>スペック株式会社</li><li>ゼンハイザー・ジャパン株式会社</li><li>ソフトバンク コマース&amp;サービス株式会社</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>ソニー株式会社</li><li>株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント</li><li>ティアック株式会社</li><li>株式会社ディーアンドエムホールディングス</li><li>株式会社テクカルオーディオデバイスラボトリーズ</li><li>東芝エルイートレーディング株式会社</li><li>東芝ライフスタイル株式会社</li><li>株式会社ニューオプト</li><li>パイオニア株式会社</li><li>株式会社バッファロー</li><li>パナソニック株式会社</li><li>富士通テン株式会社</li><li>株式会社ブライトーン</li><li>株式会社プリンストン</li><li>ホシデン株式会社</li><li>三菱電機株式会社</li><li>メモリーテック株式会社</li><li>株式会社ヤマハミュージックジャパン</li><li>ラックスマン株式会社</li><li>ラディアス株式会社</li><li>秋葉原電気街振興会</li><li>公益社団法人インテリア産業協会</li><li>一般財団法人デジタルコンテンツ協会</li><li>東放学園音響専門学校</li><li>一般社団法人日本音楽著作権協会</li><li>一般社団法人日本レコード協会</li><li>一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム</li><li>一般社団法人デジタルライブ推進協会</li></ul> |
|--|---|

**法人賛助会員 (20社)**

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>アムトランス株式会社</li><li>株式会社音元出版</li><li>株式会社クリプトン</li><li>株式会社三広通信社</li><li>CAVジャパン株式会社</li><li>株式会社シンタックスジャパン</li><li>株式会社ステレオサウンド</li><li>株式会社誠文堂新光社</li><li>株式会社ソナ</li><li>dts Japan株式会社</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>株式会社デジタルドメイン</li><li>株式会社電波新聞社</li><li>東北パイオニア株式会社</li><li>株式会社東和電子</li><li>株式会社トライオード</li><li>日立マクセル株式会社</li><li>フォスター電機株式会社フォステクスカンパニー</li><li>有限会社マクシス</li><li>株式会社メース</li><li>ヤマハ株式会社</li></ul> |
|---|---|

注)アンダーラインは2014年6月12日以降に入会

ハイレゾ認定カテゴリーと対応機種数  
 (2015年9月現在 JAS 法人会員申請機種)

No.	カテゴリー	機種数
1	PCMレコーダー	7
2	DAC	28
3	ネットワークオーディオプレーヤー	19
4	BDプレーヤー	14
5	CDプレーヤー (含むSA-CD)	19
6	AVアンプ/レシーバー	61
7	ステレオアンプ	60
8	パワード・スピーカー	9
9	ホームシアターシステム	5
10	セットステレオ	9
11	ポータブルステレオ	1
12	カーオーディオ	2
13	据え置き型ヘッドホンアンプ	15
14	ポータブルヘッドホンアンプ	19
15	ポータブルオーディオプレーヤー	8
16	スマホ・タブレット	7
17	TV	3
18	PC	2
19	Audio NAS	0
20	スマホアプリ	7
21	スピーカー	59
22	ヘッドホン/イヤホン	83
合計		437